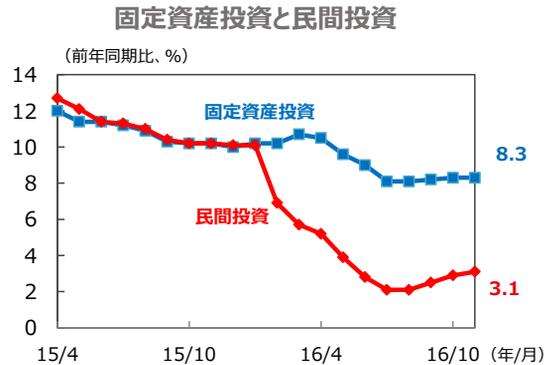


今日のトピック 最近の指標から見る中国経済（2016年12月）
景気は安定的な動きが継続

ポイント1 固定資産投資の伸び横ばい
民間投資の伸びは加速

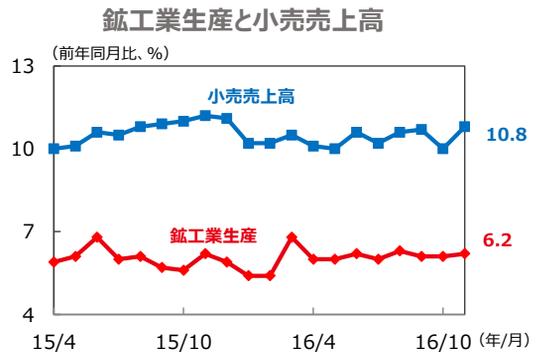
- 中国国家统计局は13日、主要な経済指標（固定資産投資、鉱工業生産、小売売上高）を発表しました。
- 1～11月の固定資産投資は前年同期比+8.3%と、1～10月（同+8.3%）と横ばいでした。固定資産投資全体の約6割を占める民間投資の伸びは同+3.1%と、1～10月（同+2.9%）から加速しました。



(注) データは2015年4月～2016年11月。年初来累計の前年同期比。1月、2月は1-2月平均の前年同期比。数字は2016年11月。
(出所) Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

ポイント2 小売売上高は伸び加速
鉱工業生産も伸び拡大

- 11月の小売売上高は前年同月比+10.8%と、10月（同+10.0%）から伸び率が加速しました。11月11日の「独身の日」と呼ばれるインターネット上の大規模なセールが盛り上がったことや年末に迫った小型車減税の終了をにらんだ駆け込み需要から自動車販売が伸びたことが背景です。
- 11月の鉱工業生産は前年同月比+6.2%と、10月（同+6.1%）から伸び率が拡大しました。



(注) データは2015年4月～2016年11月。1月、2月は1-2月平均の前年同期比。数字は2016年11月。
(出所) Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

今後の展開 **景気は安定的な動きが継続**

- 今月の主要経済指標は、いずれも市場予想通りか市場予想を上回る内容で、中国経済が安定的に推移していることを示しました。固定資産投資における民間投資は前年同期比+3.1%と、緩やかに持ち直しており、民間企業の投資意欲が回復していることを示唆しました。民間投資が回復すれば、財政政策への依存を多少低下させても景気には大きな問題が生じにくいと考えられるため、今後も景気は安定的な動きが続くと見られます。

ここもチェック! 2016年12月 6日 中国株式市場 深圳・香港の相互取引開始で売買の活発化に期待
2016年11月21日 「住宅価格」の抑制に効果表れ始める（中国）

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。